
教育計画・予算

1	学力向上プラン	P 5
2	体力向上プラン	P 6
3	コミュニティ・スクール（C S）	P 7
4	教育予算	P 8



●当別町の学力の状況（令和5年度「全国学力・学習状況調査」平均正答率）

	国語	算数／数学	英語 (聞くこと・読むこと・書くこと)	英語 (話すこと)
小学校	71.2% (全国平均以上)	63.6% (全国平均以上)		
中学校	69.7%	48.8%	47.2% (全国平均以上)	18.0% (全国平均以上)

成果

- 小学校全教科、中学校2教科で全国平均以上
- 児童生徒間の学力差の縮小
- 家庭学習習慣の定着
- 無解答率の減少
- 国語の授業改善

課題

- 記述式問題への継続した対応
- 規則正しい生活習慣の定着
- I C Tの日常的活用
- 支援が必要な「伸びしろ層0」への対応

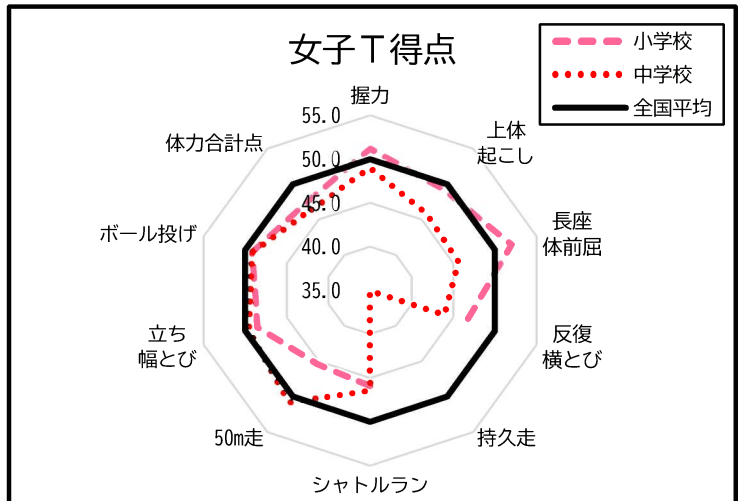
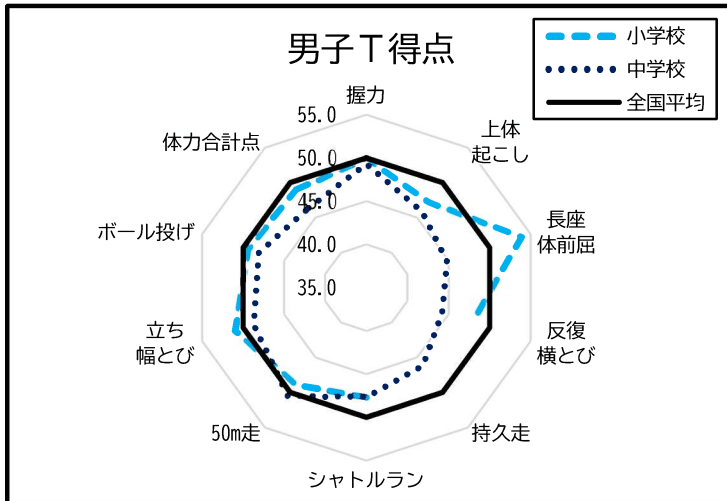
課題へのアプローチ

- 対話を重視した学びへの授業転換
- I C Tを活用した個別最適・協働的な学び
- 授業や家庭学習におけるA Iドリルの活用
- 「伸びしろ層0」に向けた学びの基盤固め
- 「学びのハンドブック」「家庭学習サポートブック」の活用した家庭学習支援

R6年度 目標 (当別町第6次 総合計画)

「全国学力・学習状況調査」全教科全国平均以上

●当別町の体力の状況（令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果）



成果

- 小学校男子・女子、中学校男子の体力合計点が、令和4年度を上回った
- 中学校で、体育授業におけるICTの活用が進んでいる
- 運動意欲が高い児童生徒が多い
- 体育授業以外で積極的に運動に取り組む小学生が多い

課題

- 授業改善をいっそう進める余地がある
(授業の狙いの明確化・振り返りの機会の定着など)
- 小学校で、体育授業におけるICTの活用が進んでいない
- 運動が苦手な児童生徒が多い
(体力の総合評価がD・Eの児童生徒が、全体の約40%)
- 運動習慣が定着していない児童生徒が多い
(1週間の運動加時間(体育授業除く)が60分未満の児童生徒が、全体の約20%)
- 生活習慣に課題のある児童生徒が多い
(朝食を毎日食べていない児童生徒が、全体の約20%)
(平日のスクリーンタイムが5時間以上の児童生徒が、全体の約20%)

➡授業改善、運動習慣、生活習慣に課題

課題へのアプローチ

- 教職員向け研修機会の充実
- ICTを活用した授業改善の推進
- 生活習慣改善に向けた家庭への啓発
- 児童生徒向けスポーツ活動の継続実施
- 部活動・総合型地域スポーツクラブへの支援

R6年度目標
(当別町第6次
総合計画)

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」
体力T得点全国平均以上

R8年度
までの目標

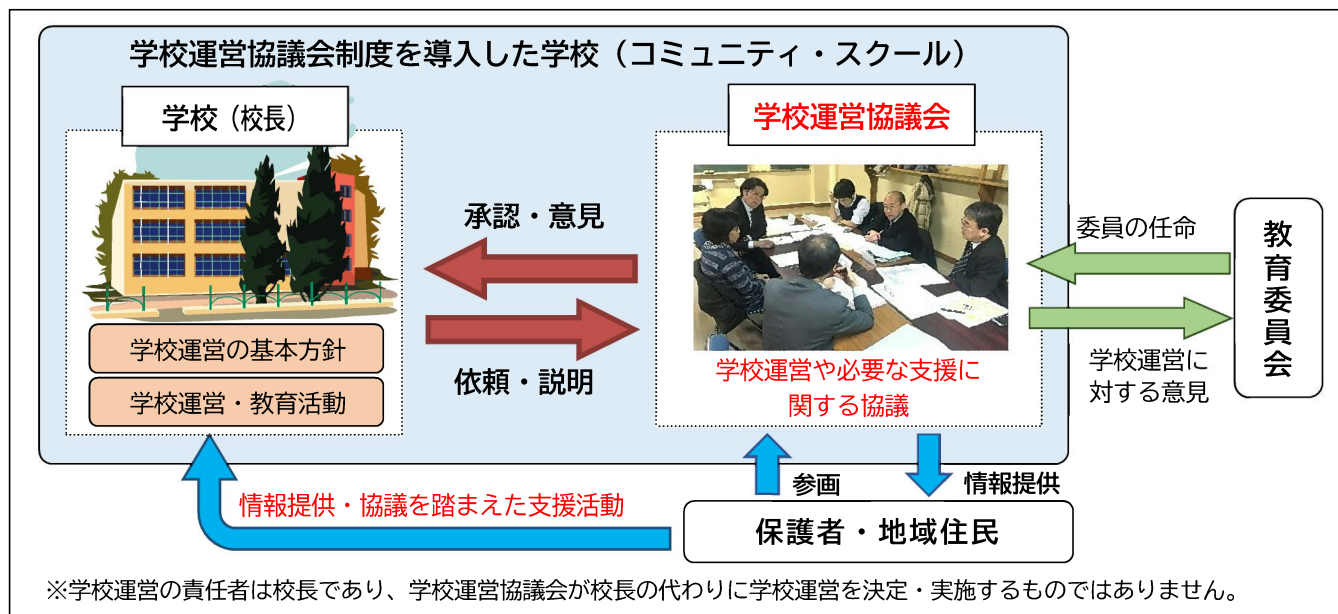
「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」児童生徒質問紙調査結果

- 「運動やスポーツをすることが好き」 80%以上
- 「体育(保健体育)の授業は楽しい」 80%以上

➤ 3 コミュニティ・スクール（CS）

地域とともにある学校＝学校運営協議会設置校（CS）

学校運営協議会は、任命された保護者や地域の方々が一定の権限を持って学校運営に参画する組織で「地域とともにある学校」づくりを推進します。



義務教育9年間の学びの充実のために

小中一貫教育の充実のためには、教育課程だけでなく、子どもたちの家庭や地域の中での学び、発達段階に応じた心の成長等も一緒に考える必要があります。そこで、保護者や地域住民と子どもたちの義務教育9年間について話し合う場の設置が必要です。

学校運営協議会では、小中一貫教育を地域全体で支えるため、学校支援に関する方向づけや調整等の協議を行うことで、学校運営全般への参画を促します。

当別町では、平成29年度に各中学校区（当別地区・西当別地区）に学校運営協議会を設置しました。
基本的な活動として、以下の3点を行いながら、学校支援活動や地域連携活動等、段階的に発展させ、「地域とともにある学校」を作ります。

基本的な活動

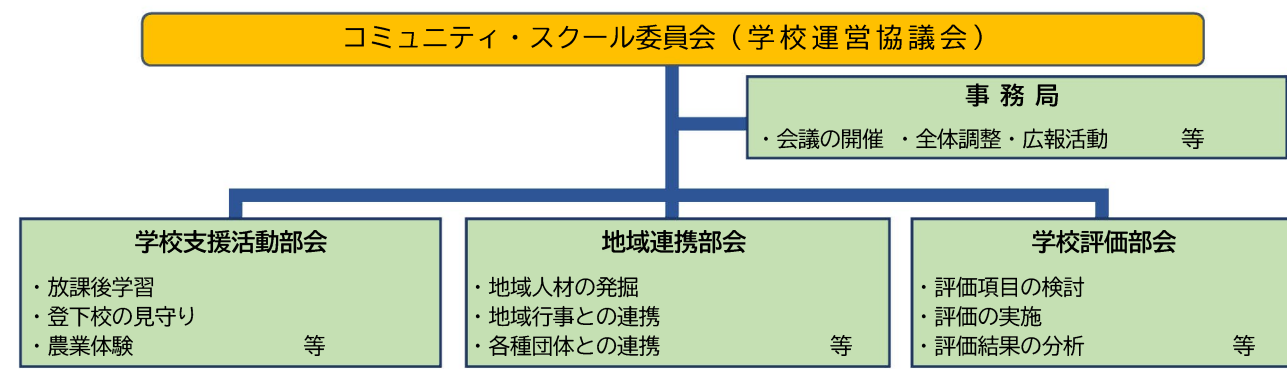
- (1) 「学校運営に関する基本方針」承認
- (2) 学校運営についての意見
- (3) 学校評価

【委員数】令和6年5月1日現在

当別地区 11名

西当別地区 17名

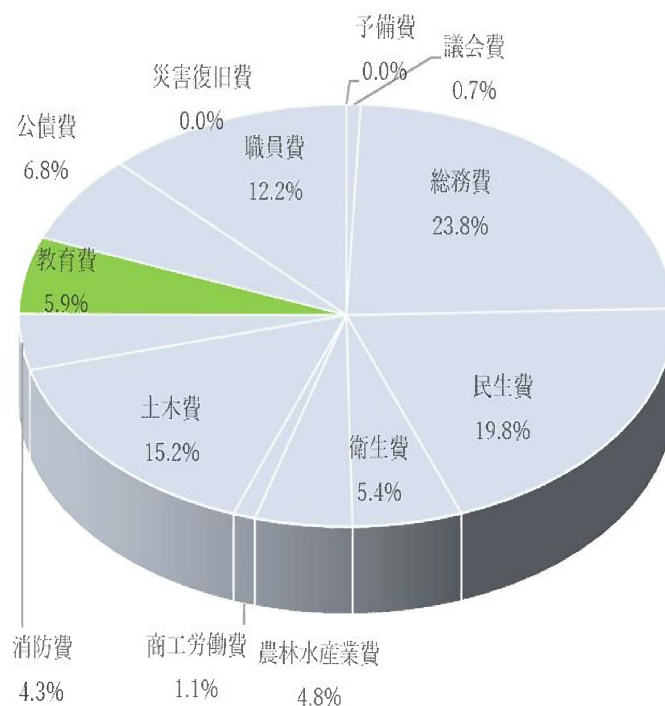
【コミュニティ・スクール組織図】



➤ 4 教育予算

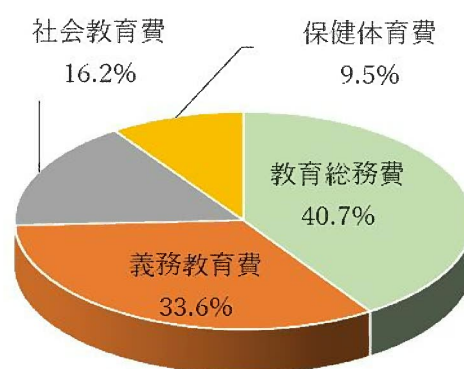
(1) 令和6年度 一般会計当初予算額

区分	金額（千円）	構成比（％）
議会費	89,649	0.7
総務費	2,991,502	23.8
民生費	2,481,720	19.8
衛生費	670,257	5.4
農林水産業費	599,973	4.8
商工労働費	138,397	1.1
土木費	1,905,886	15.2
消防費	542,363	4.3
教育費	734,987	5.9
災害復旧費	5	0.0
公債費	857,837	6.8
職員費	1,532,970	12.2
予備費	5,000	0.0
歳出合計	12,550,546	100.0



(2) 令和6年度 教育費当初予算額

区分	金額（千円）	構成比（％）
教育総務費	299,157	40.7
義務教育費	246,652	33.6
社会教育費	119,176	16.2
保健体育費	70,002	9.5
総額	734,987	100.0



(3) 教育予算の推移

年度	一般会計予算	増減率	教育費予算	増減率	構成比
令和 2年度	12,148,438	17.5	1,340,830	162.0	11.0
令和 3年度	15,070,094	24.0	2,918,145	117.6	19.4
令和 4年度	13,567,556	▲10.0	1,512,424	▲48.2	11.1
令和 5年度	13,404,221	▲1.2	955,657	▲36.8	7.1
令和 6年度	12,550,546	▲6.4	734,987	▲23.1	5.9

※各年度当初予算額

(4) 主な事業

【学校教育課所管】

適応指導教室事業（継続・拡充）（7,588 千円）

不登校の未然防止と不登校児童生徒の社会的自立に向け、学習支援を行うため、西当別地区（西当別コミュニティセンター内）に新たに適応指導教室（教育支援センター）を開設する。

食育推進事業（継続）（2,020 千円）

学校給食を生きた食育の教材とし、地域や姉妹都市の食材・伝統的食文化、旬の食材を使用し「食」に関する正しい知識をつけ、子どもたちが食と共に学べるよう推進を図る。

デジタル教育推進事業（継続）（9,320 千円）

個別最適化された学びの実現に向け、「A Iドリル」の利用を継続するとともに、不登校・いじめ対策として、WEBアンケート式の心理テスト「WEBQU」を新たに導入し、引き続きICT支援員を配置して、教育現場におけるデジタルツールの活用を進める。

学校空調設備整備事業（継続）（11,600 千円）

熱中症予防及び教育環境向上を図るため、とうべつ学園のエアコン整備に向けて実施設計を行う。

【社会教育課所管】

文化公演事業（新規）（1,200 千円）

多くの町民が、音楽、演劇等の本格的な舞台芸術に触れる機会の充実を図ることにより、文化振興による豊かなまちづくりを進める。

西当別コミュニティセンター改修工事（新規）（46,500 千円）

安心安全に利用できる公共施設維持管理のため、老朽化した西当別コミュニティセンターの屋上防水改修を実施する。

